

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30°C ~ +85°C (95%RH MAX)	保存温度範囲	-30°C ~ +85°C (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0 ~ 4 GHz)	
	特 殊 性	—	適合ケーブル	—	
<b>性 能</b>					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		△	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 6 mΩ以下 外部コネクタ 6 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC1500Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比	周波数 0 ~ 4 GHzにて測定する。	VSWR 1.2 以下	○	—
	挿 入 損 失	周波数 0 ~ 4 GHzにて測定する。	0.2 dB以下	○	—
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力	0 φ1.32-0.005 の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 1 N以上	—	—
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 20 mΩ以下 外部コネクタ 20 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s <sup>2</sup> で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 25 ~ 65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温 度 サ イ ク ル	温度 -30 → — → +85 → — °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 4 8 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	1	DIS-D-00000726	YI. FUNADA	TO. KATAYAMA	15. 12. 03
備考			承認	KY. SHIMIZU	15. 11. 11
RoHS適合品			検 図	TO. KATAYAMA	15. 11. 11
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			担 当	YI. FUNADA	15. 11. 11
			製 図	YI. FUNADA	15. 11. 11
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-000119-42-00	
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	BNC-A-JJ-1(42)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL302-0050-6-42	1△ 1/1